

復活

シリーズ～続 福音の力～

2021/4/4

ルカ福音書24章1～12節

婦人たちは、安息日には掟に従って休んだ。そして、週の初めの日の明け方早く、準備しておいた香料を持って墓に行った。見ると、石が墓のわきに転がしてあり、中に入っても、主イエスの遺体が見当たらなかった。そのため途方に暮れていると、輝く衣を着た二人の人がそばに現れた。婦人たちが恐れて地に顔を伏せると、二人は言った。「なぜ、生きておられる方を死者の中に捜すのか。あの方は、ここにはおられない。復活なさったのだ。まだガリラヤにおられたころ、お話しになったことを思い出しなさい。

人の子は必ず、罪人の手に渡され、十字架につけられ、三日目に復活することになっている、と言われたではないか。」そこで、婦人たちはイエスの言葉を思い出した。そして、墓から帰って、十一人とほかの人皆に一部始終を知らせた。それは、マグダラのマリア、ヨハナ、ヤコブの母マリア、そして一緒にいた他の婦人たちであった。婦人たちはこれらのことを使徒たちに話したが、使徒たちは、この話がたわ言のように思われたので、婦人たちを信じなかった。しかし、ペトロは立ち上がって墓へ走り、身をかがめて中をのぞくと、亜麻布しかなかったので、この出来事に驚きながら家に帰った。

墓に葬られたイエス様

- 十字架上で金曜日の午後3時頃
 - イエスは大声で叫ばれた。「父よ、わたしの霊を御手にゆだねます。」こう言って息を引き取られた。23:46
- アリマタヤのヨセフ
 - サンヒドリンの議員
 - 「善良な正しい人で、同僚の決議や行動には同意しなかった。…神の国を待ち望んでいた」23:50-51
- イエス様を新しい墓に葬る
 - 「遺体を十字架から降ろして亜麻布で包み、まだだれも葬られたことのない、岩に掘った墓の中に納めた。」23:53

墓に行った**婦人**たち

- 安息日（土曜日）は何も出来なかった
 - 「婦人たちは、安息日には掟に従って休んだ。」23:56
- 「週の初めの日」（日曜日）に墓に行く
 - 「そして、週の初めの日の明け方早く、準備しておいた香料を持って墓に行った。」24:1 > 3日目
 - 香料は遺体の腐敗を防ぐために使う
- 墓に入れるかどうか心配していた
 - 「墓の石に封印をし、番兵をおいた。」マタイ27:66
 - 「だれが墓の入り口からあの石を転がしてくれるでしょうか」と話し合っていた。」マルコ16:3

空っぽの墓

- 石は転がしてあり、墓の中は空だった
 - 「中に入っても、主イエスの遺体が見当たらなかった」
- 現れた天使？
 - 「そのため途方に暮れていると、輝く衣を着た二人の人がそばに現れた。」
- イエス様は復活された！
 - 「なぜ、生きておられる方を死者の中に捜すのか。あの方は、ここにはおられない。復活なさったのだ。まだガリラヤにおられたころ、お話しになったことを思い出しなさい。」

復活は予告通りだった

- ガリラヤにおられた頃の予言
 - 「人の子は必ず、罪人の手に渡され、十字架につけられ、三日目に復活することになっている、と言われたではないか。」
 - 「人の子は必ず多くの苦しみを受け、長老、祭司長、律法学者たちから排斥されて殺され、三日目に復活することになっている。」9:22(13:32・18:33)

弟子たちの反応

- 弟子たちへの報告
 - 「墓から帰って、十一人とほかの人皆に一部始終を知らせた。」
- 信じない弟子たち
 - 「使徒たちは、この話がたわ言のように思われたので、婦人たちを信じなかった。」
- 信じようとしたペトロ
 - 「しかし、ペトロは立ち上がって墓へ走り、身をかがめて中をのぞくと、**亜麻布しかなかった**ので、この出来事に驚きながら家に帰った。」

罪の代価を払うための十字架

- 死は罪の結果であった
 - 「ただし、善悪の知識の木からは、決して食べてはならない。食べると必ず死んでしまう。」創世記2:17
 - 「罪が支払う報酬は死です。」ローマ6:23
- イエス・キリストは私たちの身代わりに罪の裁きを受けて下さった
 - 「神は、罪を知らない方を、私たちの代わりに罪とされました。それは、私たちが、この方にあって、神の義となるためです。」コリント二5:21

復活が成し遂げた事柄

- **罪の赦しが完結した**ことを示した
 - 「イエスは、わたしたちの罪のために死に渡され、わたしたちが義とされるために復活させられたのです。」ローマ4:25
- **死から解放された**第1号となられた
 - 「しかし、実際、キリストは死者の中から復活し、眠りについた人たちの初穂となりました。死が一人の人によって来たのだから、死者の復活も一人の人によって来るのです。」コリントー15:20-21

復活が成し遂げた事柄

- 私たちを**死の恐怖から解放した**
 - 「死よ、お前の勝利はどこにあるのか。死よ、お前のとげはどこにあるのか。わたしたちの主イエス・キリストによってわたしたちに勝利を賜る神に、感謝しよう。」コリントー15:55-57
- キリストを信じるすべての人と**共にいる**
 - 「わたしたちは、キリストと共に死んだのなら、キリストと共に生きることにもなると信じます。」ロマ6:8
 - 「わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる。」マタイ28:20

新しい命への道

